

「難民の人々の生活を知ろう！」

道徳

総合（キャリア）

社会

- (1) ねらい
- ① 難民について学ぶ。
 - ② 自分たちとは異なる環境で生活している「難民の人々」の生活を知る。
 - ③ 「自分たち」「難民の人々」それぞれの「いいところ」を見つけ、自分と異なる立場の人を尊重することができる。



- (2) 対象
- ・小学5年生～中学生
- 生徒と一緒に地域保護者の方も参加されると有効です。

- (3) 講師
- 特定非営利活動法人
栄養不良対策行動ネットワーク（NAM）
（途上国現場での経験がある元栄養教諭や開発コンサルタント）

団体ウェブサイト→



- (4) 形式
- ・所要時間 1 単位時間（土曜授業可）
 - ・クラス単位が基本ですが人数が多い場合はご相談ください。
 - ・オンライン授業、同じ授業×5 クラス（別時間）など実施可能です。

- (5) 内容
- （要望・学年に応じて柔軟に対応します）
- ① ウガンダの難民キャンプのビデオを視聴する。
 - ② NAMの難民キャンプでの取り組み（難民キャンプにおける子供の栄養改善）。
 - ③ 難民について。日本で生活する難民。
 - ④ 写真やビデオを見ながら自分たちの生活と難民の人々の生活の違いを見つける。
 - ⑤ 「自分たちの生活のいいところ」「難民の人々の生活のいいところ」を考え、発表する。

- (6) 費用 「交通費実費」
講師の交通費のみお願いしております。

- (7) 申込み **出前授業申込書** 実施日1ヶ月前まで ⇒ 学校支援ネットワーク本部へ送付
講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。
詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせてください。

【問い合わせ】 特定非営利活動法人 栄養不良対策行動ネットワーク（NAM）
watanabe.koichiro@nam.or.jp